

令和8年 業種別労働災害発生状況

(令和8年1月1日～6月30日現在)

函館労働基準監督署

区 分 業 種 別		令和8年6月末			令和7年6月末			対 前 年		業 種 ・ 割 合 (%)	令和7年（確定）		
		死 亡	休 業 4 日 以 上	計	死 亡	休 業 4 日 以 上	計	増 減 数	増 減 率 (%)		死 亡	休 業 4 日 以 上	計
全 産 業 合 計		1	278 (5)	279 (5)	5	273 (3)	278 (3)	1	0.4	100.0	7	628 (14)	635 (14)
除 く 鉱 業 計		1	278 (5)	279 (5)	5	273 (3)	278 (3)	1	0.4	100.0	7	628 (14)	635 (14)
製 造 業			59	59	1	54	55	4	7.3	21.1	1	109	110
内 訳	水 産 食 料 品		22	22		17	17	5	29.4	7.9		41	41
	他 の 食 料 品		10	10		15	15	-5	-33.3	3.6		23	23
	木 材 木 製 品 ・ 家 具		7	7		4	4	3	75.0	2.5		9	9
	窯 業 土 石 製 品		2	2		1	1	1	100.0	0.7		3	3
	金 属 ・ 機 械		5	5		5	5			1.8		13	13
	輸 送 用 機 械 等		2	2	1	6	7	-5	-71.4	0.7	1	9	10
	そ の 他		11	11		6	6	5	83.3	3.9		11	11
鉱 業													
土 石 採 取 業						1	1	-1	-100.0			1	1
建 設 業			30	30		26 (1)	26 (1)	4	15.4	10.8	1	75 (1)	76 (1)
内 訳	土 木 工 事 業		18	18		14 (1)	14 (1)	4	28.6	6.5		39 (1)	39 (1)
	建 築 工 事 業		7	7		3	3	4	133.3	2.5	1	17	18
	木 造 建 築 業		2	2		7	7	-5	-71.4	0.7		13	13
	そ の 他 の 建 設 業		3	3		2	2	1	50.0	1.1		6	6
道 路 貨 物 運 送 業			29 (1)	29 (1)		17	17	12	70.6	10.4		48 (4)	48 (4)
そ の 他 の 運 輸			6	6		8	8	-2	-25.0	2.2		15 (1)	15 (1)
陸 上 貨 物 取 扱 業												1	1
港 湾 運 送 業												1	1
林 業			1	1	3	4	7	-6	-85.7	0.4	3	10	13
水 産 業		1	6	7				7		2.5		9	9
卸 売 ・ 小 売 業			34	34		36	36	-2	-5.6	12.2	1	79 (2)	80 (2)
清 掃 業			15	15	1	9	10	5	50.0	5.4	1	28	29
そ の 他 の 事 業			98 (4)	98 (4)		118 (2)	118 (2)	-20	-16.9	35.1		252 (6)	252 (6)
内 訳	保 健 衛 生 業		62	62		78	78	-16	-20.5	22.2		163	163
	接 客 娛 楽 業		10	10		20	20	-10	-50.0	3.6		40	40
	そ の 他		26 (4)	26 (4)		20 (2)	20 (2)	6	30.0	9.3		49 (6)	49 (6)
今 月 の コ メ ン ト		1 労働災害の状況 全産業の労働災害は279件で、前年の同時期に比べ、1件増加しています。事故の型別では、「転倒」が99件、「その他」が50件、「転倒・墜落」が37件となっております。 2 令和8年6月受付分について 業種別の被災者数については、製造業(14件)、卸売・小売(7件)、畜産・水産業(5件)の順に多く発生しています。 3 コメント ・令和8年7月1日から7月7日まで令和8年度「全国安全週間」です。 ・本年度のスローガン 「多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場」 ・本年度も5月から9月までは「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」のキャンペーン期間中です。 ・暑さ指数をWBGT指数計で把握する等、暑さ指数に応じた対策を講じ、熱中症予防に取り組んでください。											

※ 本統計は労働者死傷病報告（休業4日以上）により集計したものです。（ ）内は、交通事故による労働災害の内数です。

※ 函館労働基準監督署の管轄は、渡島管内と檜山管内です。

令和 8 年 死亡労働災害発生状況

函館労働基準監督署

Nº	発 生 月	時 刻	業種	事故 の型	起因物	災 害 発 生 概 況
1	1	11 時 台	水産業	おぼれ	水	被災者を含め 4 人が乗船した漁船が漁港近くでヒラメの底建網漁を行っていたが、被災者等と連絡が取れなくなったため、搜索したところ、海岸沿いの消波ブロック付近に被災者が倒れているのが発見され、その場で死亡が確認された。（被災者以外の 3 人は労働者ではない者。）

※本件事例には、脳・心臓疾患等によるものは、掲載していません。